

**東海・東海第二発電所の近況について（2020年5月）**

## 1. 発電所状況について（2020年5月14日現在）

東海第二発電所 沸騰水型 (電気出力110万kW)	・2011年5月21日から第25回定期検査を実施中。 (燃料装荷時期及び定期検査終了日は未定)
東海発電所 炭酸ガス冷却型 (廃止措置中)	・熱交換器本体等の原子炉領域以外の解体撤去工事を実施中。

## 2. 東海第二発電所 新規制基準への対応について

## (1) 主な安全性向上対策工事について

安全性向上対策工事を安全第一で進めています。

## ①格納容器圧力逃がし装置

格納容器圧力逃がし装置の建物設置（地下埋設方式）に伴う試掘や干渉物移設作業を行っています。

## ②防潮堤等

防潮堤設置場所周辺の干渉物の撤去や地盤改良を行っています。

## ③その他

高圧電源装置設置エリアの造成、埋設ケーブル等の干渉物移設を行っています。

## 3. プレス及びホームページ掲載実績について（4月10日～5月14日）

## (1) 法律に基づく報告に該当する重要な事象（0件）

## (2) その他の情報

## ①プレス発表（1件）

・4月30日 2020年度 東海発電所・東海第二発電所の年間主要事業計画について

## ②お知らせプレス（1件）

・5月14日 東海・東海第二発電所の近況について（2020年5月）

## ③ホームページ掲載（発電所からのお知らせ）（4件）

・4月14日 原子力所在地域首長懇談会からの申し入れへの回答について

・4月17日 東海第二発電所の新規制基準への適合性確認に係る使用前検査申請について

・4月21日 日本原燃株式会社に搬出した低レベル放射性廃棄体（1本）の返送について

・4月30日 東海・東海第二発電所における新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みについて

## ④取材案内（0件）

#### 4. その他

##### (1) 低レベル放射性固体廃棄物の輸送

2月25日に日本原燃株式会社低レベル放射性廃棄物埋設センターに搬出した低レベル放射性廃棄物（ドラム缶832本を輸送容器104箱に収納）のうち、錆による損傷があることが確認された1本※は5月9日に東海第二発電所へ返送されました。

※：2020年3月19日「日本原燃株式会社に搬出した低レベル放射性廃棄物における錆による損傷の確認について」、2020年4月21日「日本原燃株式会社に搬出した低レベル放射性廃棄物（1本）の返送について」にてお知らせ済

#### 5. イベント情報などについて

##### (1) 東海テラパークの臨時休館延長について

東海テラパークについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館期間を当面の間継続させていただくこととしました。

東海テラパークの開館については別途お知らせいたします。地域の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

以 上